

在校生の近況

産学連携インターンシップ

テクノビジネス専門学校では、産学連携によるインターンシップなど、実践実習教育に力を入れています。平成15年度では次のような取り組みを行い大きな成果をあげました。

商店街IT化サポート

【平成15年9月8日～平成16年1月23日実施】

神奈川中小企業センターが主催する神奈川県下の商店街(5商店街、43店舗)の経営IT化に向けた調査研究を当校の学生がサポート。

各店舗に学生が出向きeラーニング教材(CD-ROM)の学習サポートと結果のヒアリングを実施し、高い評価を受けました。また、この研修で使用したeラーニング教材は、当校の教員が開発・制作にあたりました。



教育連携プロジェクト

【平成15年8月4～6日実施】

高校生の就労観育成(職業意識の伸張)および専門学校の理解を深めることを目的とし、県内の高校生を対象に、職業教育の体験学習を実施しました。

当校では、学生が主体となり「楽しく学ぶExcel VBA」と題して、VBAでのマクロ作成を使ったゲームを作成するという内容でカリキュラム作成から実授業までを行いました。



高等専修学校との連携授業

【平成15年6月2・9・23日実施】

高等専修学校の3年生を対象にWebサイト制作ソフトの操作習得を目的とした授業を実施しました。授業は、高等専修学校内での制作準備ののち、コンテンツ作成やホームページ制作といった実習を当校の学生が指導するバトンタッチ形式で行われました。学生は教えることの楽しさと難しさを体験した3日間でした。



商店街ライブカメラの設置企画

【平成15年4月～平成16年2月】

茅ヶ崎商店会連合会の運営するWebサイトの充実を図る目的で「Webカメラの設置」を企画・提案プレゼンテーションをしました。

授業で習得した知識・技術を活用し、地域貢献に参画するとともに、社会との関わりを持つという貴重な体験をしました。

このほかにも、次のような取り組みを行いました。神奈川県商工会議所連合HP更新、緑区生涯学習センターPC講座サポート、横浜市職員研修IT研修サポートなど

日本語科

日本語科も4年目。13か国の留学生が集い、去年は大学院・大学に50名余りが合格し、着々と成果をあげています。

金華さん(中国)

いろいろな国の友達ができ、普段でも日本語で話すようになり、最初の時のように「下手な日本語で話すなんて恥ずかしい。」という気持ちがなくなりました。最近では自分から積極的に話しかけられるようになりました。(平成15年4月入学)



Malik Arshad Ali Abidさん(パキスタン)

日本に来て、本当に日本人はみんなまじめだと感じます。また、学校の先生方も一生懸命にわかりやすく教えてくれます。ビデオや宿題などがとても勉強に役に立ちます。私は授業が終わってからもよく図書室で勉強しています。(平成15年4月入学)



横浜雙葉高校で講演

5月13日、中国出身の傅開元さんが、「アジアから見た日本」について横浜雙葉高校の3年生160名に、講演しました。講演のあとも活発な質問があり、ユーモアを交えた受け答えで、留学生を身近に感じてもらえました。



スピーチコンテスト入賞

第15回外国人留学生による日本語スピーチコンテストが平成16年1月22日に県民ホールにて開催され、金美賢さん(韓国)がテレビ神奈川社長賞、郎禄媛さん(中国)が努力賞を受賞しました。金美賢さんは、平成15年7月の日本語学校(関東甲信越)のコンテストでも優秀賞を受賞。